

図書だより

平成 23 年 10 月 11 日

広島市立庚午小学校

校長 山崎 幸徳

2011.秋号

図書だより秋号の発刊です!!

秋と言えば、「スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋」ですね。

みなさんは、九月から練習してきた運動会も無事終了し、スポーツの秋を満喫しました。次は、食欲の秋ですか? それとも読書の秋ですか?

いつもは図書室にあまり足が向かない人も、読書の秋と言うことで、ぜひ足を運んでみてください。図書室に足を運ぶとまず、入り口の掲示板には、夏休みにボランティア活動で来てくださった、庚午中学校の生徒さんが作成した、本の紹介POPが飾られています。



現在図書委員も、POP作成中です。出来あがったらまた、紹介しますね。

まずは、自分の気に入ったPOPを探して、みつけたら図書室でその本を探して読んでみましょう!!

探し方がわからなかったら、図書室の山田先生に聞いてくださいね。

図書室の中に入ると、九月に入った新しい本の紹介をしています。

読み物としては、朝日小学生新聞に連載されていた、「IQ探偵シリーズ 全20巻」やふしぎな呪文が楽しい、「かいぞくポケット」、おばけの国のお姫様がマンションにやってくる、「おばけマンション」もそろえました。



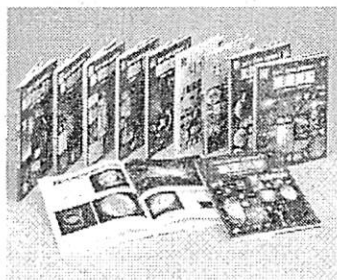
「これは、だれが、いつはじめての?」物事の起源を調べることができる、『日本人はじめて百科』と言う本もあります。

いろいろ調べてみてください。



天文のことなら、「教えて! 21世紀星空探検隊 全10巻」がはいりました。

最新の情報・最新の天文写真が満載! すばる望遠鏡やハッブル宇宙望遠鏡などが、撮影した最新の写真と、超精密なコンピューターグラフィックスを惜しげもなく使った21世紀の現代にふさわしい天文シリーズです。



まだまだ、新しい本が入る予定ですのでどうぞご期待。



夏号で紹介した、読み聞かせボランティアの活動ですが、いよいよ開始します。

「読み聞かせ隊エルマー」とグループ名が決まり、グループ名の通り、エルマーの冒険に出てくる、青と黄色の龍を目印に、12名のお母さん方が、読み聞かせ会をひらいてくださいます。

初回は、10月18日(火)の昼休憩 13:10 から 13:30 まで、視聴覚室でひらかれます。

何を読んでもらえるかは、当日のお楽しみという事です。。。みなさんが、視聴覚室にたくさん集まってくれることを願っています。

としょしょうかい 図書紹介コーナー

1・2年生向き

『おばけのジョージのハロウィーン』

著・絵 ロバート・ブライト

訳 なかがわちひろ 徳間書店

きょうはハロウィーン。おばけや魔女の格好をするコンテストに、本物のおばけジョージが出れば1等賞まちがいなし。でも、ジョージははすかしがりやで、人前に出られません。でも、仲よしの動物たちがはげましてくれて……。ジョージはコンテストに出られるでしょうか？読んでもらっても、自分で読んでも楽しいシリーズです。

『ジャングルめがね』

著 筒井 康隆 小学館

人が動物に見えるふしぎなめがねで大探検！

1977年に刊行されたものを挿絵も新たに復刊。かけると人間が動物に見えてしまうふしぎなジャングルメガネ。大きなお父さんはそう、きょうこちゃんのはかわいいうさき……。さあ探検に出発です！

『ずるやすみにかんぱい！』

著 宮川 ひろ 童心社

「学校にいきたくない」そう思ったことある？

雄介は、ちょっと失敗したことがきっかけで、学校でいじわるをされるようになりました。ある晩、お風呂でそのことを話すと、お父さんが「じゃあ、あしたは、ずるやすみをしよう」というのです！

ねんせいむ 3・4年生向き

もう、ジョーイったら①『ぼく、カギをのんじやった！』

著 ジャック・ギャントス

訳 前沢 明枝 徳間書店

教室で落ちついてすわっていられず、問題児扱いされている小4の男の子ジョーイ。ある日まちがって、クラスの子にケガをさせてしまい、「特別支援センター」に送られることに。もう学校には戻れないんだ、と落ち込むジョーイだが、信頼できる人たちに会える……。個性豊かな少年の内面をユーモアあふれる筆致で描いた物語。



『ぼくとあいつのラストラン』

著 佐々木 ひとみ ポプラ社

あいつがくれた、さいごのプレゼント……大好きなジイちゃんがなくなった。ジイちゃんが寝たきりになってから、あまり会いにできなかったことを後悔する武の前に、ふしぎな少年が現れて……。

『見習い警察犬きな子』圭太の物語

文・構成 ひろはた えりこ

脚本 浜田 秀哉/篠 豊都 汐文社

ついに合格！！夢を追う犬、きな子の物語。警察犬試験を6回受けて、いずれも不合格。何度失敗してもめげずに見習い訓練士あん子ちゃんと挑戦するきな子の姿が共感を呼び、映画にもなりました。実話から生まれた、心あたたままる絆の物語。

ねんせいむ 5・6年生向き

『いつまでもここでキミを待つ』

著 ひろの みずえ ポプラ社

切なくもさわやかなロードムービー風物語！

日常のループから抜け出したくて、たまたまた寝台特急に乗ってしまった姿。恐そうな家出少年と旅をともにしながら、自分を見つけていく……。



『クジラと海とぼく』

著 永口 博也 アリス館

キミの夢はなんですか？クジラにあこがれ、海と育ってきた作者の姿をとおり、海のいきものや研究のおもしろさを紹介。夢を思い続けることの大切さを伝えます。

『つつきの図書館』

著 柏葉 幸子 講談社

田舎町と図書館が舞台の心温まるファンタジー。「青田早苗ちゃんのつつきが知りたいんじゃ！」読者が物語のつつきが気になるように、登場人物たちも、読者のつつきが気になっているのです……。

「日本児童図書出版協会がすすめる読書ブックガイド」・「広島市こども図書館のほんはともだち」・「徳間書店の子どもの本」より抜粋紹介しています。